

-家づくりを学べる体感型ショールーム-

「ハイムギャラリーパーク大宮」オープン

- 『スタディギャラリー』と『インテリアギャラリー』からなる複合型施設
- “学びやすさ”と“楽しさ”を追求した体感型設備の充実
- インテリアを選ぶ特別な空間による、納得度・満足度の高い家づくりの実現

2020年8月17日
東京セキスイハイム株式会社

東京セキスイハイム株式会社（本社：東京都台東区 代表取締役社長：吉田匡秀）は、2020年8月22日（土）に、体感型ショールーム「ハイムギャラリーパーク大宮」をオープンします。セキスイハイムグループでは、この体感型ショールームを全国で推進しており、今回、首都圏で初めてとなる「住宅展示場タイプ」の体感型ショールームを開設いたします。

当施設は、『スタディギャラリー』と『インテリアギャラリー』からなる複合型施設です。住宅建築を検討されているお客様に、まず家づくりに関する一般的な知識を学んでいただき、そのなかでセキスイハイムの位置づけや特長をご納得いただきながら説明を進めることで、お客様満足度の向上を目指します。また、住宅設備やインテリアを楽しみながら選定いただくための『インテリアギャラリー』を併設し、ご契約いただいた後にも、納得度・満足度の高い理想の家づくりをご提案します。

『ハイムギャラリーパーク大宮』の概要

■『スタディギャラリー』と『インテリアギャラリー』からなる複合型施設

『スタディギャラリー』は、[家づくりスタディ][ハイムスタディ][未来の家スタディ]の3つのギャラリー、『インテリアギャラリー』は、[モデルルーム][インテリアショールーム]の2つから構成される、複合型の体感型ショールームです。

■“学びやすさ”と“楽しさ”を追求した体感型設備の充実

①災害時や未来の暮らしなど、非日常をリアルに感じる映像技術

家づくりにおいて重要なことを記憶に残るかたちでご理解いただくために、4DシアターやVRなど、直感的に学べる映像体験を複数導入しました。

②巨大地震に対する考え方や日本の家づくりを学ぶ

当社販売エリアにおいて関心の高い巨大地震への対策や日本の家づくりについて、構造部材の現物やジオラマ模型、アニメーション映像などを用いて解説します。

③未来の暮らしからいま選ぶべきスマートハウスを学ぶ

スマートハウスの知識や現状、そして将来の発展性について、お客様の参加型コンテンツにより、暮らしとエネルギーのあるべき姿をご案内します。

■インテリアを選ぶ特別な空間による、納得度・満足度の高い家づくりの実現

住宅設備や内装材、インテリア商品の選定をサポートする特別な空間を、インテリアギャラリー内に設置しました。「楽しく・わかりやすく・効率的」に理想の家づくりを叶えられます。

■施設概要

- ◎名 称：ハイムギャラリーパーク大宮
- ◎オープン日：2020年8月22日（土）
- ◎所 在：埼玉県さいたま市北区植竹町1丁目816-1 大宮北ハウジングステージ内
- ◎開館時間：10:00～18:00
- ◎定 休 日：毎週火曜日・水曜日（他、大宮北ハウジングステージの定休日に準じます。）

『ハイムギャラリーパーク大宮』の狙い

失敗しない家づくりのためには、適切な情報収集と理解が必要となります。とりわけ情報過多の現代においては膨大な資料やデータの中からお客様だけで正しい情報を選ぶことは困難です。そのため、セキスイハイムグループでは、家づくりを「楽しく、わかりやすく」ご理解いただくための体感型ショールームの展開を加速させております。

セキスイハイムグループにおいて、首都圏で初めての「展示場タイプ」の体感型ショールーム『ハイムギャラリーパーク大宮』では、家づくりに必要な一般情報を客観的な視点から整理し、『スタディギャラリー』内でわかりやすい形で伝え、お客様の家づくりにおける判断基準の形成をサポートしています。加えて、ご契約いただいたお客様にもご活用いただける『インテリアギャラリー』を併設することで、検討時から契約後にわたって当施設を理想の住空間の実現にお役立ていただくことを目的としています。

『ハイムギャラリーパーク大宮』の構成

学びの場となる3つの『スタディギャラリー』と、理想の住空間を提案する『インテリアギャラリー』から空間構成されます。

▼ハイムギャラリーパーク大宮の全体構成

1. 『スタディギャラリー』

①家づくりスタディギャラリー(1階)

首都圏エリアで今後30年の間に70%の確率で発生すると予測されている首都直下地震^{※1}や、災害に強い家の基準をご理解いただくための展示を用意。臨場感あふれる4Dシアターや、直感的に理解できる模型を使って体感いただきます。

②ハイムスタディギャラリー(2階)

セキスイハイムの特長である工場生産やラーメン構造について紹介し、それらの工法や構造を採用した理由を説明します。また長期にわたってお住まいいただくために必要な、住まいの保証制度についても、一般例を交えながら失敗しないための選び方をクイズ形式でわかりやすく解説します。

③未来の家スタディギャラリー(2階)

スマートハウス No.1 を目指すメーカーとして、見ただけではわからない、エネルギーコントロールやIoT技術について、体感しながらその利便性や経済メリット、環境効果についてもお伝えします。また、被災生活にて証明されつつある蓄電池をはじめとした減災への有効性についても解説します。

■ギャラリー構成イメージ			
「スタディ」	①家づくり	「インテリア」	①モデルルーム
	②セキスイハイム		②インテリアショールーム
	③未来の家		

2. 『インテリアギャラリー』

①モデルルーム(1-2階)

新型コロナウイルスの感染拡大により提唱された、“新しい生活様式”にも対応した間取りや住宅設備を備えた『レジリエンス100 STAY&WORK モデル』をご提案しています。さまざまなスタイルでくつろげるフレキシブルな空間設計のLDK、ベッドスペースと書斎スペースを分けた主寝室など、「快適なテレワーク環境」や「長くなる家時間を安心して豊かに過ごす」住まいをご体感いただけます。

②インテリアショールーム(3階)

新居のトータルコーディネートインテリアコーディネーターとともに、楽しく体感しながらご検討いただく場です。豊富な資料や情報・各種サンプルを一カ所に集約しご提供することで、お客様のこだわりを細やかに応え、納得度・満足度が高く効率的な家づくりを目指します。

『ハイムギャラリーパーク大宮』の特長－最先端の体感型映像技術の充実

1. 災害時や未来の暮らしなど、非日常をリアルに感じる映像技術

『ハイムギャラリーパーク大宮』で導入した、主な映像技術や体験型設備は以下の5つです。

①巨大地震体感4Dシアター

首都直下地震のシミュレーション動画などで構成された映像と大音響に加え、4D技術*2（「振動」「フラッシュ演出」「風の体感」）により臨場感をもって体験いただきながら、減災住宅の重要性・必要性を解説します。



▲巨大地震体感4Dシアター(イメージ)

②ハイムユニットVR

ヘッドマウント型の360°VR体感装置を使って、建物の仕組みや構造、建築工程を解説します。映像内では、「バーチャルファクトリー」が眼前に広がり、アトラクション感覚で家づくりをご体感いただけます。



▲ハイムユニットVR(イメージ)

③可動型工場ジオラマ×QRコード活用映像配信

セキスイハイムの工場生産の全貌を再現したジオラマと共に、家づくりの各工程を解説します。タブレット端末でQRコード*3を読み込むことで、ジオラマと連動した実際の工場内建築シーンを映像でご覧いただけます。



▲可動型工場ジオラマ

④これからの暮らしとエネルギー

社会・暮らし・住まいとエネルギーの関係を、プロジェクションマッピングとタッチセンサー技術を活用した映像対話型の図解コンテンツで解説します。



▲対話型コンテンツ
これからの暮らしとエネルギー
(イメージ)

⑤未来型スマートハイム体感

スマートハウスの利便性や経済メリットを音声操作やスマートフォンの遠隔操作などを活用して、キャラクターと対話しながら体感していただきます。

2. 巨大地震に対する考え方、日本の家づくりを学ぶ

「家づくりスタディギャラリー（1階）」では、4DシアターやVRを活用するほか、住まいの工法模型や実際の部材などを用い、一般的な日本の住宅建築の構造・工法から解説します。日本の家づくりにおける大地震への備え方を学べます。特に住宅選定における「住宅の作り方・基礎の選び方・強い構造の見極め方」については、災害に強い住宅をつくる上での重要な情報と捉え、お客様の家づくりにおける判断基準形成をサポートします。



▲家づくりスタディギャラリー
(1階)※イメージ

「ハイムスタディギャラリー（2階）」では、一般的な鉄骨（ブレース・ラーメン）構造住宅の特長について、実物の鉄骨スケルトン展示やアニメーション映像を使ってわかりやすく説明します。



▲ハイムスタディギャラリー
(2階)※イメージ

3. 未来の暮らしと今選ぶべきスマートハウスを学ぶ

「未来の家スタディギャラリー（2階）」では、未来の暮らしとスマートハウスの知識や今後の発展性について3つのパートにわけて解説します。

①暮らしの進化年表

1964年東京オリンピックから東京2020オリンピック（2021年開催予定）までの、技術の進化と暮らしの変化や、暮らしとエネルギーの深い結びつきを認識していただきます。

②これからの暮らしとエネルギー

社会・暮らし・住まいとエネルギーの関係や現状と未来について、プロジェクションマッピング映像にて紹介します。電力価格の上昇リスク、自然災害と停電の関連性他、ZEH※4の必要性、EV（電気自動車）の活用、スマートハウスの一辺などについて、お客様自身が興味関心のある部分に触れると、タッチセンサーが認識し解説します。

③未来型スマートハイム体感

セキスイハイムのスマートハウス「スマートハイム」で実現可能なHEMS※5機能、IoT※6による暮らしの利便性、将来の拡張性について、一日の暮らしを再現する寸劇風プレゼンテーションでお伝えします。スマートフォンと連携するIoT化された宅配BOXの活用をはじめ、最新の住設備についても体感していただけます。



▲未来型スマートハイム体感（イメージ）

4. 「サンプルバンク」による多彩な大型サンプルでインテリアイメージを確認

天井や壁クロス、床材などの各種内装材、カーテンのバリエーションの検討にあたって、「サンプルバンク」に集められた豊富な大判サンプルを用いて、さまざまなコーディネートパターンを比較できます。

インテリアコーディネーターなどの専門スタッフのアドバイスをもとに、材質による質感や色合いの違い、組み合わせによって変わる空間の雰囲気をしっかり確かめながら、決めていくことができます。



▲サンプルバンク(イメージ)

5. 設備や間取りを映像、CGで再現、大型画面で確認できるプレゼンテーションルーム

建てる前に出来る限りわかりやすく、具体的に、新居のイメージを膨らませていただくためのプレゼンテーションルームをご用意しています。ご希望のキッチンやバス、サニタリーの収納・面材を大画面で確認することで、空間全体の雰囲気をしっかりと確認できます。

また、計画中の間取りを3Dシミュレーションにより、家の中を歩くように見て回る疑似体験ができ、満足度の高いトータルでの空間コーディネートが可能になります。



▲3Dシミュレーションイメージ

※1:出典 内閣府 防災対策実行会議(第3回)資料 1-1「首都直下地震の被害想定 対策のポイント」(平成25年12月24日)

※2:4D技術：デジタルコンテンツの中でデジタル以外のリアルな要素を取り入れた手法のこと

※3:QRコード：Quick Responseの頭字語であり、高速読み取りを目的の1つとしている名称。「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です。

※4:ZEH：ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス

※5:HEMS：コンサルティング型ホームエネルギーマネジメントシステム「スマートハイムナビ」

※6:IoT：Internet of Things

『ハイムギャラリーパーク大宮』ショールーム外観とロゴ

■地上 3 階建て 延床面積 390.63 m² (1 階 129.95 m²、2 階 133.00 m²、3 階 127.68 m²)



ハイムギャラリーパーク

HeimGalleryPark

| OMIYA |



<東京セキスイハイムグループのお客様向け情報発信拠点について>

分類	名称	所在地	対象のお客様	開設時期
体感型ショールーム	セキスイハイムミュージアム蓮田	蓮田市黒浜	検討初期段階	2019年5月
	セキスイハイムミュージアム千葉	千葉市美浜区	検討初期段階	2020年1月
	セキスイハイムミュージアム山梨	山梨県中巨摩郡	検討初期段階	2020年2月
	ハイムギャラリーパーク大宮	さいたま市北区	検討初期段階	2020年8月
体感型宿泊施設	快適宿泊体感棟	久喜市鷲宮	検討初期段階	2019年11月
住まいの価値向上 リフォームのための ショールーム	セキスイファミエスミュージアム さいたま	さいたま市北区	リフォーム検討	2020年1月

[東京セキスイハイム株式会社 会社概要]

- ◎設 立 : 1974年4月1日
- ◎資 本 金 : 4億円(積水化学工業株式会社100%出資)
- ◎代 表 者 : 代表取締役社長 吉田匡秀(よしだまさひで)
- ◎売 上 高 : 648億円(2020年3月決算)
- ◎従 業 員 数 : 1,108名(2020年4月現在)
- ◎事 業 内 容 : ユニット住宅「セキスイハイム」、「ツーユーホーム」の販売と設計、施工管理
その他集合住宅・在来工法等建築工事全般 宅地分譲等不動産取引
- ◎事 業 所 : 本社・東京支店・神奈川支店・千葉支店・埼玉支店・山梨支店
- ◎展 示 場 : 東京エリア14拠点 神奈川エリア19拠点 千葉エリア17拠点
埼玉エリア20拠点 山梨エリア5拠点(2020年7月現在)
- ◎グループ会社 : 東京セキスイファミエス株式会社、東京セキスイハイム施工株式会社
- ◎本 社 所 在 地 : 〒110-0015 東京都台東区東上野4-27-3 上野トーセイビル9階

<この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

東京セキスイハイム株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野4-27-3 上野トーセイビル9階

■本社 経営企画室 事業企画課 柳川 TEL: 03-6865-7772

■埼玉支店 営業企画課 神奴(かみやっこ) TEL: 0120-525-816

■お問い合わせ時間 10:00~18:00 ■定休日 毎週 火曜日・水曜日